

寺尾病院外来担当

外来診療案内

受付時間 午前 8:30~11:30
午後 13:00~16:30

※土曜午後、日曜祝日はお休みです

※火曜日の皮膚科・土曜日の耳鼻咽喉科は完全予約制です

常勤医師外来担当

診療科	内科														整形外科	耳鼻咽喉科
	内科		呼吸器内科						消化器内科		整形外科		耳鼻咽喉科			
医師名	城 誠也		吉村 文長		松本 充博		坂本 理		堀内 雅彦		牛島 健		高松 徹		楠元 聡太	
	AM	PM	AM	PM	AM	PM	AM	PM	AM	PM	AM	PM	AM	PM	AM	PM
月	●		●						●				●	●	●	●
火		●							●				●	●	●	●
水	●					●		●					●	●	●	●
木			糖尿病 内科		●						●		●		●	
金	●		●		●			●		●		●	●	●	●	●
土			●						●				●			

非常勤医師外来担当

診療科	内科												皮膚科	耳鼻咽喉科
	内科		呼吸器内科		循環器内科		小児科		皮膚科		耳鼻咽喉科			
医師名	一	二	三	篤子	深堀 理	岡本 真一郎	副島 弘文	中村 太志	深堀 優	吉田 寛樹	城野 昌義	熊本大学医		
	AM	PM	AM	PM	AM	PM	AM	PM	AM	PM	AM	PM	AM	PM
月						●		●						
火	●												●	●
水				●	第2以外									
木									●	●	●			
金														
土								第2,4						第2,4

MAP



交通アクセス

- ▶九州産交バス／熊本～山鹿線
寺尾病院前バス停より…徒歩約1分
- ▶JR九州／JR鹿児島本線
植木駅下車…タクシーで約8分
- ▶自家用車／九州自動車道
植木インターより…車で約10分
北熊本スマートインター…車で約8分

お知らせ

寺尾病院SNS一覧。是非一度覗いてみて下さい。



HP



Instagram



LINE

寺尾病院

〒861-5504
熊本県熊本市北区小糸山町 759
TEL 096-272-0601 (代表) FAX 096-273-2759
096-272-0368 (法人事務局)



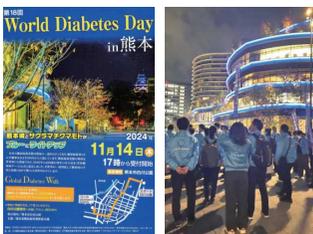
“世界糖尿病デー” ブルーライトアップ・ウォークに参加してきました

糖尿病診療チーム／糖尿病内科 医師 吉村 文長

令和6年11月14日、“世界糖尿病デー”に合わせ、熊本市中心街のサクラマチでブルーライトアップが行われ、中心街で糖尿病啓発ウォークが行われました。この日は今から103年前の1921年に“インスリン”を発見したカナダ・トロント大学のバンティング博士の誕生日で、就任2年目となる熊本大学医学部糖尿病代謝内科学科の窪田教授を中心に関連施設から糖尿病診療に従事する関係者が集い、糖尿病啓発のスローガンを掲げ、白川公園をスタートし上通りを経由してサクラマチまでウォーキングするイベントが行われました。当院からも糖尿病診療チームの管理栄養士が参加し、夕間に青く染まる中心街の様子を体験してきました。

長年馴染みのある“糖尿病”ですが、現在その病名が適切ではないとの意見が一般及び専門家の間で出ており、糖尿病協会や糖尿病学会で病名の変更が議論されています。世界統一語である“ダイアベティス”が一番の候補のようです。やがて正式病名として確定するかもしれません。

当院では糖尿病内科医師が熊本大学病院と密な連携を行っており、最新の医学的知見に基づいて糖尿病治療を提供しております。糖尿病診療チームによる教育入院も行っておりますのでコントロール不良症例などがありましたらご相談ください。



第8回 院内研究発表会

教育委員長 森本

12月21日(土)に開催された院内研究発表会は、看護部、診療部、リハビリテーション部、事務部、介護部門(居宅介護支援事業所、住宅型有料老人ホーム)から、計7演題の発表があり、活発な質疑応答や意見交換が行われ、盛況のうちに幕を閉じました。アンケート結果では、発表内容の理解度が97%、満足度が98%と非常に高い評価を得ました。また、業務への活用可能性については86%と、実務への貢献が期待できる結果となりました。

参加者からは、「各部署の取り組みを知ることができ、大変勉強になった」「患者一人ひとりに合わせた取り組みが素晴らしい」といった声が多数寄せられました。特に、薬剤の誤投与防止策や、認知症患者へのリハビリテーションなど、具体的な事例に高い関心が集まりました。病院長や副院長からの質問やアドバイスもあり、新たな課題や今後の展開が明確になるなど、病院全体の活性化に繋がる発表会となりました。

今後、発表会で得られた知見を基に、各部署間での情報共有をさらに強化し、質の高い医療・介護サービスの提供を目指します。本発表会の継続的な開催により、職員の研究意欲の向上、職員の学びの場の提供を通して、法人全体のさらなる発展と病院全体の質の向上に繋げていきたいと考えています。

2024年度 THC Group職員総会
理事 寺尾 敬任挨拶 「第8回寺尾病院 院内研究発表会」 「2024年THC



2024年度 THC Group職員総会
理事 寺尾 敬任挨拶 「第8回寺尾病院 院内研究発表会」 「2024年THC



階層別研修始めました！！

医療法人寺尾会では2024年1月から階層別研修をe-ラーニングで始めました。今回は、この階層別研修の企画運営を主に担当されているリハビリテーション部の西村部長にインタビューしてみました。

Q. なぜ階層別研修を始めたのでしょうか？



もともと当院では部署別に職員教育・育成を行っていたため、社会人・医療人としてのあるべき姿や役割などの役割などに部署間で認識の差があり、寺尾会で統一した教育が必要ではないかとの声が上がっていました。その方法について議論をしていたのですが、新型コロナの影響で先延ばしとなっていました。昨年から寺尾会全体での階層別研修実施に向けた議論を再開し、今年1月からスタートすることとなりました。

Q. 階層別研修の内容を簡単に教えていただいてもよろしいでしょうか？

階層は、一般職、リーダー級、主任級、課長級、部長級、医師の6つに分けています。それぞれの階層に対して年間計画を立て、業務時間中に各個人で動画を視聴してもらっています。動画は職員研修などを行っている会社と契約をして視聴状況などを一元管理できるようにしています。



Q. 具体的にどのような動画を視聴されているのでしょうか？



例えば、課長級については「管理職の役割」、「部下育成」、「ハラスメント防止」、「労務管理」などのカリキュラムを作成しています。どの階層もその階層において身に付けてほしい内容を選定してカリキュラムを作成しています。特に今の時代、ハラスメント関係についてはすべての職員が正しい知識を持っておくことが大切だと思い、カリキュラムに入れています。

Q. 階層別研修を始めてスタッフの皆さんの反応はいかがでしたか？

8割以上のスタッフから「動画がわかりやすく、業務に活かそう」といったポジティブな意見をもらっています。一方で、「業務時間中に見る時間を確保できない、動画の視聴だけでは補えない部分がある」などの意見ももらっています。課題に対しては、今後も教育委員会と検討して改善していきしていきたいと思っています。



西村部長ありがとうございました♪

寺尾病院ではこのように職員研修に力を入れています。最新の知識を身につけ1人1人が成長することにより病院全体のスキルアップを目指しこれからも頑張っていきたいと思っています。2025年も寺尾病院をよろしく願っています。

